

11. 医師の診断を受け保護者の方が記入する登園届が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症一日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状がある期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）	解熱した後3日を経過するまで
風しん	発疹出現の前7日から後7日間程度	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	発疹出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫後4日	耳下腺の腫脹が消失してから
結核		感染のおそれが無くなってから
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等が出現した数日間	主要症状が消退したあと、2日を経過するまで
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため、結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態良好であること（抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う）
腸管出血性大腸菌感染症（O-157、O-26、O-111）		症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
溶連菌感染症	適切な抗菌薬を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が無く、普段の食事が摂れること
伝染性紅斑（りんご病）	発疹出現前の一週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルスなど）	症状のある間と、症状消失後一週間（量は減少していくが、数週間はウイルスを排泄しているため注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事が摂れること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が無く、普段の食事が摂れること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※上記以外の感染症（手足口病、りんご病など）にかかった場合、医療機関で保育園に通っていることを医師に伝えて登園許可を確認し、園へ登園届を提出してください。

12. 家庭へのお願い

◆登園・降園

- 園児の登降園はご家庭で責任を持って送り迎えをお願いします。お迎えの時間が変更になった場合やお迎えの方が変わる場合は必ず連絡をお願いします。安全を考慮し、登園時・降園時の鍵、格子戸の開閉は必ず保護者の方でお願いします。
- 小学生によるお迎えは禁止となっております。
- 通園バスをご利用される方はお申し出ください。
通園バスは、年間を通しての利用を原則とします。
- 登園が遅くなる時や欠席をされる場合は、給食数等の把握のため9時までに連絡をお願いします。
- 朝ごはんは一日を元気に過ごすための大切な食事です。朝ごはんは、ご家庭でしっかり食べて登園をお願いします。
- おかし、おもちゃ等(カード、シール、スタンプ、ぬりえ)は持たせられないでください。
- 園周辺坂道・駐車場では必ず徐行し、譲り合って安全に駐車していただきますようお願いいたします。また駐車場内での事故、トラブル等は責任を負いかねますのでご了承ください。

◆服装

- スモックは、3歳児クラスからの購入となります。
- 毎日、戸外・冒険の森などでたくさん活動します。汚れてもいい服をお持ちください。
- 体操服（2歳児より）は、サッカー活動、行事の時に着用します。

◆持ち物 ※持ち物には見えやすい場所に、ひらがなで名前の記入をお願いします。

- 毎日・・・連絡ノート、手拭きタオル（ひもつき）、タオル2枚、下着2枚、着替え上下2組程度、おしぼり3枚（0～2歳児）、水筒、白ごはん（3～5歳児）
食食用エプロン（0～2歳児）、おむつ（1日分5枚程度）、おしりふき
※着替えやおむつ等まとめて園でお預かりすることもできます。
- 週初め・・・布団、カラー帽子、歯ブラシ・コップ
- 学期初め・・・雑巾2枚、ビニール袋1束、ティッシュ2箱のご協力をお願いいたします。

◆絵本

絵本の定期購読を希望される方はお知らせください。

◆午睡

乳幼児の発達に欠かせない午睡を0歳～3歳児は（3歳児は8月まで）大切にしていきます。3歳児～5歳児の午睡時間は設けておりませんが午睡を希望される場合はお知らせください。

